

## ●GenNext® NGS Library Quantification Kit の使用条件 [Bio-Rad CFX384]

### (1)反応液の調製

以下に、20 μL反応時の調製例を示します。

試薬	20 μL 反応
滅菌水	2 μL
KOD SYBR® qPCR Mix	10 μL
5 × Primer Mix	4 μL
希釈したライブラリー / Standard DNA	4 μL
合計液量	20 μL

### (2)PCRサイクル条件設定

ステップ	温度	時間	昇降速度	
初期変性	98° C	2分*1	最大	
PCR (35 cycles)*4	変性	98° C	10秒	最大
	アニーリング	65° C	10秒	最大
	伸長	68° C	30秒*2	最大
(Data Collectionは伸長ステップに設定します)				
融解曲線分析 (Melting / Dissociation Curve Analysis)				

\*1: 本製品では抗体を用いるホットスタートシステムを採用しているため、98° C、2min.の初期変性を行い、抗体を熱変性させてください。

\*2: 600bp以上のライブラリーの場合、45 sec.に設定ください。